

第三次国立市子ども総合計画重点取組みの実施評価

重点的取組み名	所管課	総合評価
グローバル人材育成事業の推進	児童青少年課	C

	取り組み内容	評価
1.	グローバルカフェ事業の拡大	B
2.	海外短期派遣事業の充実	C
3	新たなグローバル人材育成事業の推進	C
4	地域や学校において活発な活動ができる人材育成の推進	C

令和 6 年度までの実績または取組の現状

1.市内中高生と留学生が交流を行うグローバルカフェについて、新型コロナウイルス感染症流行の影響により、一時滋養を縮小したが、令和 5 年度は 6 回実施(うち 1 回はルーマニア大使館を訪問)、のべ 69 人が参加した。

2～4.海外短期派遣事業については令和元年度まで、毎年 10 名の市内中高生をシンガポールへ派遣してきた。現地では、現地企業への訪問やホームステイでの交流を通じて異文化に触れ、グローバルな視点を持った人材育成を推進してきた。派遣生のOB・OGは派遣後も他事業へも積極的に参加しており、市政参画へ通じている。新型コロナウイルス感染症流行の影響もあり、安全を優先した結果、令和 2 年度より事業を中止し、今後の事業の方向性について検討を行っている。

課題及び改善点

2～4の取組みにおいて、一定の効果はあるもののより多くの人材育成に寄与する方法についてプログラムの内容などより良い手法について検討の余地がある。

今後の方向性

継続実施

理由

子どもたちの学びや体験機会の充実という観点において、グローバルな交流体験は非常に貴重な機会である。実施内容や方法について検討を深めながら今後も事業を継続していく。